

# I 博物館管理の概況

## 1. 本館の沿革

- 昭和22年4月1日 鳥取県立公民館規定の制定により鳥取県立図書館内に鳥取県立公民館が併置され、図書部、科学部、集会部がおかれた。科学部は「科学研究館」として運営された。
- 昭和24年7月1日 鳥取県立公民館規定が廃止され、鳥取県立科学館設置条例に基づき「鳥取県立科学館」が設置される。
- 昭和24年7月23日 仁風閣に移転。
- 昭和27年4月 昭和26年12月博物館法の施行により、同法に基づく博物館相当施設として文部大臣の指定を受ける。
- 昭和27年5月17日 登録博物館となる。
- 昭和29年6月29日 鳥取県立科学博物館規定の制定により「鳥取県立科学博物館」と改称。
- 昭和39年9月7日 文化センター建設調査費を計上し、施設構想を検討。
- 昭和43年9月10日 文化センター敷地について、公設運動場と二の丸公園を充てることで知事と鳥取市長と合意。
- 昭和44年2月5日 県議会総務教育常任委員会で、鳥取市公設運動場に建設することに決定。
- 昭和44年4月2日 文化施設の建設促進のため、県に鳥取県立文化施設促進協議会を設置。
- 昭和44年5月30日 日建設計KKに建設構想図の作成を依頼。
- 昭和45年9月15日 鳥取県立博物館の実施設計完了。
- 昭和45年10月20日 鳥取市が公設運動場を県立博物館の建設敷地として県に無償譲与。
- 昭和45年10月20日 建設工事着工。
- 昭和47年4月1日 鳥取県立科学博物館を「鳥取県立博物館」と改正、組織も、管理課（庶務係、設備係）学芸課（学芸係、美術係、史料係）と二課制に拡充。
- 昭和47年5月31日 建設工事竣工。
- 昭和47年10月1日 鳥取県立博物館竣工式、開館式挙行。

## 2. 施設の概要

### 規 模

構造	鉄筋コンクリート造	地下1階	地上2階1部3階
規模	敷地面積		14,290㎡
	建築面積		3,576㎡
	床延面積		9,699㎡
		地階	2,668㎡
		1階	3,623
		2階	2,606
		3階	706
		屋上階	58
		屋外倉庫(別棟)	38
		計	9,699㎡

<b>(地階)</b>					
資料保管庫	317㎡	燻蒸室	18㎡	炭酸ガスボンベ室	43㎡
史料書庫	496	暗室	13	ポンプ室(2)	50
展示器材倉庫	97	監視盤室	118	警備(関係)室	31
準備工作室	159	発電機室	71	書類庫	10
倉庫(2)	82	電気室	67	作業員控室	9
荷解場	99	空気調和機械室	727	便所	5
<b>(1階)</b>					
地学・生物展示室	515㎡	館長室	26	休養室	17㎡
考古・民俗展示室	515	応接室	60	書類庫	10
美術展示室	260	管理課	68	便所(3)	64
喫茶・休憩室	182	学芸課	108	史料展示室	111
展示室倉庫(2)	40	会議室	58	史料研究・閲覧室	170
		休憩室(2)	66	倉庫(階段下)	110
<b>(2階)</b>					
(特別)第1展示室	515㎡	展示室倉庫(2)	40㎡		
第2展示室	515	休憩室(3)	88		
第3展示室	374	便所	30		
講堂・映写室	206				
会議室・控室	107				
<b>(3階)</b>					
収蔵庫(3室)	258㎡	資料保管庫	172㎡	予備資料室	60㎡

#### 陳列壁面の長さ(特別展示室)

区分	壁面延長			延面積
	固定	可動	計	
第1展示室	80 m	105 m	185 m	515 m <sup>2</sup>
第2展示室	83	134	217	515
第3展示室	65	62	127	374
計	228	301	529	1,404

#### 主要設備

- (1) 全館冷・暖房、温度・湿度調和装置
- (2) 収蔵庫、常設、特別展示室、炭酸ガス消火設備 50kgボンベ112本
- (3) 予備発電設備 6,600V 250KVA
- (4) 盗難防止 超短波警戒装置 半径5m
- (5) エレベーター設備 人荷用 定員59名 積載荷重3,900kg 1基
- (6) 講堂映写機 16mm1台 8mm1台 スライド1台

建設費

単位千円

区 分	年 度				計
	44年度	45年度	46年度	47年度	
建築工事費		172,700	662,400	173,000	1,008,100
造園工事費				20,000	20,000
設計監理費	2,000	33,000	9,000	800	44,800
資料購入・備品購入費			3,300	46,700	50,000
工事雑費		3,816	800	1,530	6,146
合 計	2,000	209,516	675,500	242,030	1,129,046

3. 組 織



職員名簿 (50.3.31現在)

館 長	西 本 真 一	学芸係長・学芸員	山 名 巖
管 理 課 長	川 下 裕 三	学 芸 員	清 末 忠 人
庶 務 係 長	中 村 哲 朗	〃	鶴 田 憲 弥
主 任 (主 事)	長 見 トキ子	〃	山 本 賢 二
主 事	石 本 富 正	主 任 (主 事)	治 部 田 史 郎
〃	川 口 達 子	主 事	市 谷 貴 志 子
〃	平 野 純 江	学 芸 員 補	檀 谷 勤
自 動 車 整 備 士	岡 田 晃 一	美 術 係 長 ・ 学 芸 員	安 東 尚 文
設 備 係 長 (兼)	中 村 哲 朗	学 芸 員	富 川 智
技 師	森 下 忠 久	主 事	三 谷 巍
〃	石 河 利 徳	史 料 係 長 (兼)	木 島 幹 世
〃	松 岡 弘 幸	主 任	山 根 文 子
学 芸 課 長	木 島 幹 世	〃	福 井 淳 人

#### 4. 博物館協議会

##### 委員名簿

種別	氏名	現職	住所	所属部会	摘要
学校・社会教育関係	石谷 貞彦	県社会教育委員	八頭郡智頭町智頭	運営	
	近藤 久子	〃	日野郡日野町根雨	〃	
	児島 恒吉	〃	鳥取市瓦町50	〃	
	山部 憲太郎	〃	鳥取市古方町2丁目104	〃	
	木村 耕造	県高等学校長会長 鳥取西高等学校長	鳥取市大王町頭22の1	〃	
学識経験者	藤本 節男	県文化財専門委員	鳥取市吉成249	〃	
	伊佐田 甚蔵	倉吉文化財協会長	倉吉市湊町	〃	
	小田 大占	小田耳鼻咽喉科医院長	鳥取市西町3丁目105	〃	
	木島 善兵衛	県議会議員	八頭郡若桜町若桜749	〃	
	竹の家 啓三郎	〃	倉吉市明治町1018	〃	
	岩田 滝夫	〃	気高郡気高町浜村	〃	
	赤木 三郎	鳥取大学教授	鳥取市湖山町 鳥取大学白浜宿舎	自然	
	生駒 義博	県文化財専門委員	鳥取市寺町45	〃	
	越智 春美	鳥取大学教授	鳥取市湖山町 鳥取大学白浜宿舎	〃	
	江原 昭三	鳥取大学教授	鳥取市浜城1491-5	〃	
	佐々木 謙	県文化財専門委員	境港市中野町314	人文	
	手嶋 義之	〃	倉吉市広瀬町2637	〃	
	四宮 守正	〃	鳥取市金沢	〃	49.9.29死亡
	尾崎 悌之助	〃	鳥取市元魚町1丁目212	美術	
	川上 貞夫	鳥取文化財協会代表委員	鳥取市大榎町5の2	〃	
	桑田 忠之助	県文化財専門委員	倉吉市東仲町	〃	
	山本 兼文	蒲生中学校長	岩美郡岩美町馬場	〃	
	大淵 晴雄	県書道教育研究会顧問	八頭郡八東町日下部	〃	
	徳永 職男	鳥取大学教授 県文化財専門委員	八頭郡郡家町宮谷	史料	
	浜崎 洋三	鳥取西高等学校教諭	鳥取市湯所町1丁目433	〃	
計	25名				

##### 協議会 開催状況

全体会	3月13日	美術部会	8月23日、12月4日、3月5日
運営部会	12月18日	史料部会	8月7日、10月4日、3月7日
自然部会	5月15日、10月3日	部会長会議	12月18日
人文部会	5月12日、10月4日、3月7日		

## 5. 博物館の運営

予 算 (50年3月31日現在)

(単位千円)

事業名	金額	摘要
1. 博物館運営費	27,529	
2. 博物事業費	7,013	
資料収集研究費	2,462	
常設展示費	987	
普及活動費	464	
人類の進化と旧石器展	3,100	
3. 美術事業費	28,352	
資料収集研究費	21,762	
常設展示費	760	
前田寛治とその仲間展	3,180	
日本近世の美術工芸展	2,650	
4. 史料事業費	2,167	
資料収集研究費	667	
藩政資料整備費	1,500	
計	65,061	

### 博物館の使用料

#### (1) 入館料

区 分		金 額	
		通常展示	特別展示
個 人	児童又は中学校の生徒	1人1回につき 20円	1人1回につき 500円をこえない範囲内で教育委員会 が定める額
	高等学校の生徒	1人1回につき 30円	
	学生又は一般人	1人1回につき 50円	
団体 (20人以上の ものに限る)	児童又は中学校の生徒	1人1回につき 10円	
	高等学校の生徒	1人1回につき 20円	
	学生又は一般人	1人1回につき 40円	

#### (2) 展示室等使用料

区 分	金 額			
第 1 展 示 室	1日につき	15,000円	半日につき	7,500円
第 2 展 示 室	1日につき	15,000円	半日につき	7,500円
第 3 展 示 室	1日につき	12,000円	半日につき	6,000円
講 堂	1日につき	6,000円	半日につき	3,000円
会 議 室	1日につき	1,100円	半日につき	550円

備考

- この表中「1日」とは午前9時から午後5時までをいい、「半日」とは午前9時から午後1時まで又は午後1時から午後5時までをいう。
- 暖房又は冷房をしたときは、この表に定める使用料の額に当該額の二割に相当する額を加算する。

開館時間 午前9時～午後5時

休館日 月曜日（その日が国民の祝日の場合はその翌日）

国民の祝日の翌日

（1月1日から同月4日まで及び12月28日から同月31日までの日）

## 6. 入館者

常設展	特別展	普及活動 (講堂、会議室)	研究相談	許可利用 (展示室、講堂等)	合計
50,454人	29,130人	2,855人	1,249	60,341人	144,029人

### 常設展内訳

区分 月別	開館 日数	小・中学生			高校生			一般			合計			1日当り 入館者 数
		個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	
4	日 26	人 920	人 351	人 1,271	人 236	人 1	人 237	人 2,397	人 288	人 2,685	人 3,553	人 640	人 4,193	人 161
5	28	984 (458)	3,310	4,294	163	—	163	2,296	622	2,918	3,443	3,932	7,375	263
6	26	412	632	1,044	43	86	129	1,583	489	2,072	2,038	1,207	3,245	125
7	27	717	1,406	2,123	164	246	410	1,611	488	2,099	2,492	2,140	4,632	172
8	31	2,345	90	2,435	359	43	402	3,833	147	3,980	6,537	280	6,817	220
9	24	516	154	670	59	3	62	1,770	1,034	2,804	2,345	1,191	3,536	147
10	29	619	4,773	5,392	128	77	205	2,121	651	2,772	2,868	5,501	8,369	289
11	26	495	2,040	2,535	44	45	89	1,681	694	2,375	2,220	2,779	4,999	192
12	22	239	—	239	47	—	47	601	213	814	887	213	1,100	50
1	21	391	—	391	23	—	23	182	—	182	596	—	596	28
2	22	281	81	362	54	3	57	657	305	962	992	389	1,381	63
3	25	939	130	1,069	219	78	297	2,493	352	2,845	3,651	560	4,211	168
計	307	8,858	12,967	21,825	1,539	582	2,121	21,225	5,283	26,508	31,622	18,832	50,454	164

注5月の小中学生個人（458人）はこどもの日の無料入館者である。

### 特別展内訳

名称	期間	小・中学生			高校生			一般			合計		
		個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計
前田寛治と その仲間	4月28日 ～5月19日	人 776	人 2,028	人 2,804	人 310	人 1,321	人 1,631	人 3,646	人 20	人 3,666	人 4,732	人 3,369	人 8,101
人類の進化 と旧石器	7月28日 ～8月26日	3,810	531	4,341	789	42	831	4,612	406	5,018	9,211	979	10,190
日本近世の 美術、工芸	10月13日 ～11月4日	762	2,598	3,360	277	1,455	1,732	5,350	397	5,747	6,389	4,450	10,839
計		5,348	5,157	10,505	1,376	2,818	4,194	13,608	823	14,431	20,332	8,798	29,130